



This image is a collage of five separate advertisements, likely from a regional publication or website, showcasing local businesses and events in Shikoku, Japan. The ads are arranged horizontally and include:

- A top-left ad for 'Kintaku Shōji' (共立商事) featuring a cartoon owl and a speech bubble in Japanese.
- A middle-left ad for 'iPhone修理' (iPhone Repair) with a character illustration and contact information.
- A middle-center ad for 'Kimono Morizenn' (森善) featuring a lion dance performance and a large red kimono banner.
- A top-right ad for 'Kura Seirebu' (部屋セレブ) featuring a woman in a white dress and a small character illustration.
- A bottom-right ad for the '98th All Japan High School Soccer Championship' featuring a soccer player in action.

三月三十日，我到上海，同人商討，得一方案，即由上海、南京、杭州、武汉、长沙、广州六地，各派代表，集于上海，共商大計。

**こみかわら
ギャラリー**

忘れられない最高の成人式にしましょう！

「円・縁・遠」3つの「えん」

「円」は七尾市民として、「縁」は新社会人として、「遠」は独り立ちする成人として、それぞれのつながりの意味を込めています。今まで私たちを支えてくれた方々に自立と決意を示すため、私たちは一致団結し成人式を盛り上げます！

実行委員長 松本 祐汰（榮町）

笑顔溢れる素敵な成人式にしたいです！

小玉 ナツ（田鶴浜馬場）

令和最初の成人式、みんなで楽しめましょう。

岡野 幸一（緑ヶ丘町）

令和初の成人式、思い出に残る式にしましょう！

岩浜 舞華（中島町深浦）

令和初の成人式！みんなで楽しめましょう！

河合 亜実（熊淵町）

一生懸命頑張ります。

堀田 雅人（能登島鎌目町）

皆さんにとつて素敵な成人式になるように頑張ります。

谷口 愛加（田鶴浜登町）

一生に一度の成人式をみんなでいい物にしていきたいです。

田中 優（中島町外）

令和最初の成人式楽しめましょう！

平場 志緒里（中島町浜町）

みんなの思い出に残る成人式になるように頑張ります！

副実行委員長 館野 楓奈（高田町）

令和初の成人式！笑顔で楽しみましょう！

稻木 千夏（万行町）

皆の一生の思い出になるように全力で成人式を盛り上げます！

永畠 紗英（白浜町）

みんなで楽しく素敵な成人式にしたいです！

松井 美咲希（中島町町屋）

一生に一度の成人式なので全員で盛り上げましょう！

中田 健太（和倉町和泉）

花のお江戸と言うけれど、あまりにも変化が早く、常に斬新なモノしか生き残れず、少し時間が経つと誰の頭にも残らないのであっけないよ。私の会社の前の新宿一丁目（新宿通り）には、400mに70軒から80軒の飲食店があるけど、5年間で80%が入れ替わっているよ。だから、いつも新しい形態の店しか残らないんだ。これでは伝統とか古き良き文化は後数年で全部消滅しそうだよ。

こみかわら版は学級新聞みたいでとても面白く楽しみだね。今年最後の「東京わくわくナビゲート」となりましたが、私の情報を読んでくれた読者の皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。来年は子年ですので、子年に合った情報からまたお届けしますね。それじゃ、良いお年をお迎え下さい！

令和、新しい時代の幕開けだったね、キンちゃん。
そうだね、5年後はまったく違う世の中になっているよ。
ついていくのかな…。
大丈夫だよ！故郷の大切なものを守って新しい時代を築むよ！

目指せ！なかのと検定 ふるさとクイズ

歴史
雨の宮古墳の1号墳の墳丘の斜面に敷かれている石を何というでしょうか。

① 貼石 ② 葦石 ③ 敲石 ④ 飛石

歴史
石川県内で初めて竪穴式石室が発見された古墳は雨の宮号墳でしょうか。

① 5号墳 ② 17号墳 ③ 33号墳 ④ 20号墳

観光
町祭の前夜祭として「灯りでつなぐ能登半島」（能登ふるさと博イベント）を開催しておりますが、平成22年の「天の川」などをイメージして使用したキャンドル数は、全部で約何個あったでしょうか。

① 約1,000個 ② 約8,000個
③ 約300個 ④ 約5,000個

（答えは裏面 津田登記測量広告内に）

まんて すごいげん!! 「輝け! 郷土の星」

第51回 サッカーの 島田 凌くん（鵬学園3年）

第98回全国高校サッカー選手権大会出場!

学園サッカーチーム、強豪星稜高校を破り3年ぶり2回目の全国大会出場。地から選手が集まり現在部員は80名を超える。ベンチ入りする20名の中で尾出身は島田凌くん1人だ。副キャプテンでポジションはミッドフィルダー。守の要としてチームを支えている。県大会では小松高校に13-0、川高専に3-1、準々決勝の金沢高校とは0-0でPK戦となり7-6 競り勝ち、準決勝の遊学館とは2-2のPK戦で10-9と接戦を制した。星稜の決勝は延長戦の末に2-1で勝利した。PK戦は緊張するが、絶対に勝つ精神統一、ボールを蹴るペナルティーマークから7歩下がって、深呼吸を3回、一歩を決めて狙う。絶対に決めるという自信があった。そして合宿で鍛えてきた最後まで走りきる力。の粘り強さこそが他校に優り今大会の勝因だったと話す凌くん。



ナッカ少年

神山小3年の時に七尾サッカー少年団に入った。七尾東部中学時代はセブン能登に所属し活躍。中3時、高校県大会決勝を応援に行った。鵬学園初優勝を目の当たりにし感激したが、全国大会では初戦敗退。よし！鵬に進学してリベンジを果たそう！と決意して迷わず鵬学園に入學。しかし1年の県大会で初戦敗退、2年の大会では2回戦敗退だった。練習の厳しさよりチームが結果を出せないことが辛い。小中では心選手としてプレーしてきたが、高校で応援する側になったとき初めてメンバー外の気持ちが分かった。一生懸命応援するが、心のどこかで出場できない悔しさがあった。凌くんレギュラーに起用されたのは2年の新人大会からだ。残り1年、午後4時半から6時半まで、学校のグラウンド、和倉サッカー場、能登島サッカー場と赤地監督の指導のもと時間を惜しんでチーム一丸となって練習に励んだ。

鳥学園サッカー部

生がチームに足りないものは何かを考えスローガンにする。課題を明確にしチームで取り組む。各地から
来る部員はサッカーへの情熱はあるが個性も強く時にバラバラになる。凌くん自身も小中では目立ちたい
スタンプレーをした。今年のスローガンは「団結力と戦う姿勢を勝つ力に変える!」だ。実は凌くん、高2の
わりにある出来事で1週間の練習禁止処分を受けた。モヤモヤする気分で嫌気が差した時、中1の時に
くなった父の事を思い出す。父は凌くんがサッカーをしている姿を何より楽しみにしてビデオに撮っていた。
の父がこんな姿を喜ぶはずがないと心を入れ替え、自分の事よりチームのために行動しようと決めた。
では、礼義礼節、感謝の気持ちを持つ、戦う集団になると社会に通ずる人間形成の目標を掲げている。
除も勉強も当たり前の事を当たり前にやり、人のやりたがらない事を率先師範した。遊学館との準決勝、
思いがけずロングシートが決まった。やるべき事をやっているとうなるのか…。
心底サッカーをやっていて良かったと感じた瞬間だった。努力したら報われ、人間
性も養われるんです。とスポーツの素晴らしさを語る凌くん。稀に見る好青年だ。

性も養われます。2日京都橘戦 頑張るぞー！

暮らし新鮮 イキイキ笑顔
どんたく これからも応援します!!

